



中春別小学校  
学校便り

# 窓

第1号

発行責任者 校長 荒 雅 樹  
令和3年4月6日 発行

## 令和3年度の始まりにあたって

4月に入り今年は例年よりも気温が高く暖かい日が続き、春別橋あたりにはもう福寿草が咲いていました。学校の水仙も、着実にその芽を膨らませており、中春別に春が訪れました。

本日、中春別小学校の令和3年度がスタートしました。

先月末に異動する先生方とお別れをしたところですが、その後任として新たに4名の先生方が着任しました。始業式で見た立ち姿や表情から学年が一つ上がった子どもたちから「よーし、がんばるぞ!!」そんな子ども達の意欲が伝わってきました。その意欲をこの1年間持ち続け、友達と協力し、何事にも努力する姿を見せてほしいと思っています。また、保護者、在校生が見守る中、ぴかぴかの9名の新1年生も入学してきました。早く新しい生活リズムに慣れ、伸び伸びと楽しく学校生活を送ってほしいと願っています。

始業式のときに、1年の始まりにあたって子ども達に次のような話をしました。

ひとつめ、全校の皆さんへ

今年1年、いっぱい遊んで、いっぱい勉強して、いっぱい仕事して、その学年に相応しい力をつけて、みんなで力を合わせて素晴らしい中春別小学校にしましょう。

今までと同じように次の5つのことを大事にしてほしいです。1つは、挨拶や返事です。2つは、姿勢です。3つは、靴をそろえること・椅子を入れることです。4つは、チャイムスタート〔授業〕です。そして、一番大事にしてほしいのは「聞く」ことです。

そして皆さんの手で規律ある落ち着いた学習環境を自ら作り出し、自ら学習するように頑張りましょう。

もしかしたら、新しい学年の学習や生活をしていく中で困ったことがあるかもしれません。困ったことがあったら誰かに相談して下さい。必ず助けてくれます。困ったことがあったら、「互いに助け合う」そんな関係を大事にしながら、みんなで力を合わせていろいろな困難を乗り越えて素晴らしい中春別小学校にしていきたいです。

ふたつめ、6年生の皆さんへ

今年1年、皆さんがいろいろな場面で活躍することを楽しみにしていますが、中でも私が特に楽しみにしているのが6年生の活躍です。6年生は、昨日学校に来て、入学式の会場や教室の準備を行ってくれました。そのおかげで、今日ぴかぴかの1年生を迎えることができます。ありがとう。これからも、6年生は頼りにされることが多くなります。6年生は最高学年だからです。6年生がどう動くかによって、学校の動きが決まります。遊び・勉強・仕事に自ら一生懸命楽しく取り組む6年生となってください。今年1年中春別小学校のリーダーをお願いいたします。

今までの子どもたちの学びに、今年度の学びを積み上げ、物事を自分ごととしてとらえ、自ら学び自分たちで作っていく・・・そういう力を子どもたちが更に発揮できるように取り組んでいきたいと考えております。

また、今年度も子どもの健康安全を第一にし、新しい生活様式に基づき、授業や行事等の変更を行っていくこと、また、子どもの学びを更に充実させるためのGIGAスクール構想、ふるさと教育、特別活動、キャリア教育、働き方改革・・・学校をめぐる課題を考えると、今まで通りではなく新しい学校を創っていかねばなりません。「変わるもの、変えるもの、変えなければならないもの、逆に、変わらないもの、変えてはならないもの」を子どもの資質能力の視点から見極め、関係機関と連絡を密にし、説明責任を果たしながら、学校一丸となって教育活動に取り組んでいきます。これまでと同様、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

(4月6日 荒 雅 樹)